

# 九浦の家づくり

## 七年を越える工事 やっと終わる

### 下水道合流改善施設大 貯留槽の上に公園

四月18日開園記念式

想像もできなかった法政第一中・高等学  
校の移転と長谷工への売却、前触れもない



既存不適格による周辺より高い容積率を  
利用した十一階のマンション計画。今でもあ  
の驚愕を思い出します。

法政が二年後には三鷹に移転するという  
話が伝わってきたのは05年春。秋には、隣  
の美大が校舎を買っらしい、それなら公園  
ゼロ地域なので、テニスコートと記念講堂側  
を市で取得してほしいと、九月議会で陳情  
しました。これが急転直下長谷工に売却さ  
れ、一種住専地域の中でたまたま容積率  
が高い学校部分にマンションが建つというの  
で大騒ぎになり、06年四月「法政跡地の  
会」が結成されました。以後、解体工事・  
建設工事と長い苦しい騒音、振動の被害に  
さらされることとなりました。

10年三月マンション完成で終わるはずが、  
突然、豪雨時対策一千万貯留槽計画が、  
マンション完成前に伝えられます。再びの解  
体工事と建設工事。そして実は汚水貯留  
槽。上部の公園工事。近隣の中でも隣接する  
方々にとっては9年、交渉、騒音、振動、地盤  
のずれなど、心配と苦痛が続きました。

市の各部門担当の職員さんは、三、四年  
で代られ、担当する仕事も違うでしょう  
が、対する住民側は、同じ人が全ての年月  
と時間この苛酷さに直面してきました。

行政にはこのことを分かしてほしい。そして  
説明を尽くし、真の理解を求める姿勢を

↑開園の記念植樹には48名が参加。芝や、  
クローバーなど種まきした部分は養生中

●NO. 108 2015 06 05

吉祥寺東コミュニティ協議会  
● 武蔵野市吉祥寺東町  
1-12-6  
吉祥寺東コミュニティ  
センター(九浦の家)  
●電話0422-21-4141

#### 予告

◆アジアを知ろう香港2月20日14時  
「家族の肖像」関元昌一族の場合」  
容應 荳 亜細亜大学副学長

◆六月25日(木)つどい 19時  
「東町をとりまく道路問題(外環ほか)」  
街づくり推進課副参事

◆3「むさしの地区外環問題協議会」  
第九回総会 六月28日(日) 14時  
南町コミセン第1会議室

◆六月27日14時 講演 三浦展氏  
「吉祥寺の街の変化と今後のまちづくり」

◆七月12日(日) 14時 16時 九浦の家  
60回市民と市長のタウンミーティング

◆本宿地区盆踊り 八月22・23日

◆東部フェスティバル(東部福祉の会)  
九月6日 10時 本宿小体育館

◆もつて臨んでほしいのです。住民の対策組織  
は、最後まで崩れませんでした。

貯留槽の上に来あがった「東町一丁目ふ  
れあい公園」は、ワークシヨップ時の予想よ  
り幼児の利用が多そうで、早速遊具設置  
の希望が出ています。また、シンボルツリー  
はじめ樹木が全て小ぶりで、五年は木陰も  
期待できないでしょう。ワークシヨップの合  
意事項とのずれもあります。

五月末、公園南と西側の舗装工事が行わ  
れていますが、貯留槽工事終了後約四カ  
月、地盤の影響は、傾斜計測定結果から  
見て安定しています。(34回工事連絡会)

大貯留槽の現状は、貯めた水を処理場  
に戻すことについてはまだ東京都と調  
整中ですが、すでに稼働しています。

#### 東町ニュース

五月末、一面クローバーだった宮本小路公  
園は泰山木、東町公園は合歓が満開です。

◎五月25日埼玉北部地震、29日口永良  
部島噴火、30日小笠原地震マグニチュード  
8.5。減災に本気で取り組まないと。

◎今年も西友搬入口、ほっともつとの巢から  
燕が巣立ち、五月末西友付近を乱舞。

◎四月6日本宿小入学式は、新一年生71  
名で久しぶりの3学級。挨拶も堂に入ったも  
のでした。壇上の桜は63年前一期生が植樹  
した。歌いながら退場する一年生が印  
象的でした。散った桜でピンクの本宿山。全  
児童数35名。第四小は一年生47名2学  
級。全児童38名です。

第三中学は四月7日入学式。14名の新一  
年生4学級で、全校33名10学級が、河合  
雅彦新校長で新たなスタートです。

◎早い春で暖かかったのに、四月8日の花祭  
りは雪が舞いました。

◎四月20日午前、市都市整備部の庁内研  
修で、参事が新人職員を引率して東十一小  
路から北宮本小路を視察しました。

◎五月1日安養寺の大輪のぼたん満開。  
永沢医院三月末閉院に次ぎ、吉祥寺通りの  
神谷医院が、六月末で閉院です。

◎女子大通りパスタのSantitas三月末  
で閉店でした。後にインド料理とか。

◎五日市街道のHOSAYUKU四月20日閉店。  
◎川島米店対面に五月8日Food&Sweets  
CORDO(Cooking School&Del)開店。

◎九浦の南に蕎麦懐石でなく晩酌や「月」  
四月開店。早くもランチタイムの要望。

◎吉祥寺通り立野近く雑貨店&ギャラリー  
「にじいろ小町」四月開店

◎東京女子大近くのミニストップ前のポスト  
がないと思ったら、店内にポストが。その分



# 街づくりができるのは、

準備体操の児童で今年も校庭がいっぱい

地域防災訓練を予定しています。

## 外環道路をめぐる

第21回外環地上部話し合いの会、日程は未定です。七月開催か？

五月23日午後2時から石神井公園区民交流センターで、「止めよう外環の2・東京外環道」の外環道交流会が行われ、武蔵野市の外環の2訴訟、練馬1km訴訟の現状報告(七月8日(水)東京地裁)、杉並の外環の2約800m廃止提案(提案制度)の報告、青梅街道インターチェンジ取り消し訴訟(第3回公判六月10日)の現状報告などと、意見交換の会がありました。

五月17日午後1時から本宿コミセンで行われた総会で、26年度の事業報告、決算、27年度事業計画案、予算案が承認されました。あわせて、会則第7条「役員は年度の第1回全体会議において選出」を定期総会において「に」、第8条「会議は①定期全体会議(旧)を①定期総会」への変更が承認されました。

四月17日東部福祉の会総会は黄色い広報紙たんぼを「ご覧ください。」

五月23日午後2時から石神井公園区民交流センターで、「止めよう外環の2・東京外環道」の外環道交流会が行われ、武蔵野市の外環の2訴訟、練馬1km訴訟の現状報告(七月8日(水)東京地裁)、杉並の外環の2約800m廃止提案(提案制度)の報告、青梅街道インターチェンジ取り消し訴訟(第3回公判六月10日)の現状報告などと、意見交換の会がありました。

## 東部防災会総会

総会前に、丸山貴文市防災安全部防災課主任の「首都圏直下地震の被害想定と今日から出来る日頃の備え」の話と、半谷氏制作のDVD「地域で減災！あなたが力 みんなが力」を上映しました。

六月30日午後、七年を経て、四丁目上田誠吉さん(没後圭子夫人が引継ぐ)「外環の2」訴訟の判決が、東京地裁703号法廷であります。この日の夜、武蔵野公会堂で報告会を行います。

### ■委託金の部

収入額	4,400,000
支出額	4,096,599
精算額	303,401

### ■補助金の部<収入>

市補助金	1,987,000
前年繰越金	684,354
雑収入	779
計	2,672,133

### <補助金の部支出>

事業費	アジアを知らう 73,341 バス研修 31,960 おもちつき 68,925 太極拳 10,000	414,254	囲碁入門 10,000 初級囲碁 8,858 コンサート 56,140 私たちの町企画 78,018	かるた大会 10,212 地域活動費 35,000 落語会 31,800
運営費	お茶 12,119 総会費用 21,708 懇親会 20,004 あり方懇茶菓 2,576 女性史パネル 2,000	431,509	管外研修 4,000 入館料謝礼 1,728 バス研修代 236,800 研連研修 6,000	つどい 26,881 新年会 60,000 歓送迎会 36,540 スタンプラリー費 1,153
消耗品費	お茶・麦茶 6,845 有料ゴミ袋 10,000 封筒 30,345 事務用品 19,398 玄関マットリス 34,992 ファクスリボン 3,576 プリンターインク 20,757 暖房機カバー 3,334 カーテン洗濯 98,600	368,647	ブルーレイプレイヤー 8,795 CDデッキ 9,400 PC付属品 24,294 台所用品 14,794 トイレットペーパー 11,630 蛍光灯 36,945 本 11,236 エアポット 2,540	門松 578 ほうき・ちりとり 3,384 防虫剤 5,004 電池 248 ブロック・工具 2,599 コピー用紙 1,568 オープン皿 5,292 ゴム印 2,493
印刷製本費	九浦だより 285,660 配布代 52,977 印刷機保守 32,832	613,949	印刷インク、マスター 109,620 印刷機リース代 15,876 印刷機売上 △ 210,576	コピーカウンター 2,825 コピーリース 407,735 コピー売上 △ 83,000
雑誌購読料	月刊誌 13,080			
通信交通費	ピンク電話 41,063 ピンク電話売上 △ 810	93,311	交通費 25,640 切手、はがき 27,418	
IT関連費	IT 52,056			
研連負担金	コミュニティ 40,000		*返納金 200,000	
修繕料	スクリーン工事 21,600 畳替え 57,780	122,572	蛍光灯取り替え 8,000 袖垣 30,192	杵修理 5,000
備品費	犬スクリーン 95,555	95,555		
支出計			2,444,933	繰越 227,200

\*事業費、運営費など未消化で繰り越しが大きかった分を研連に一部返納した。

## いよいよ「外環の2訴訟」判決

六月30日午後、七年を経て、四丁目上田誠吉さん(没後圭子夫人が引継ぐ)「外環の2」訴訟の判決が、東京地裁703号法廷であります。この日の夜、武蔵野公会堂で報告会を行います。



☆四月26日市議会議員選挙。東部地域からは小美濃安弘、深田貴美子、深沢達也、堀内正嗣、竹内聖織の5氏が当選。  
吉祥寺東地域は問題山積です。取組みを期待します。投票所の学校は満開の桜。  
新市議会議長に深沢達也氏、副議長に小美濃安弘氏が就任です。

先生方の本宿Tシャツ。本宿を背負うシンボルの鳩

を出た所の十字路で、4年男児が走って来た自転車にぶつかられ転倒して口が切れました。自転車のサンバイザーの女性は、ごめんねと行って走り去る。刑法上はひき逃げです。

◆五月21日三丁目夕6時前、青の制服風で段ボール箱を持ち宅配便を装った3人組による強盗未遂事件発生。美大通りから一丁目通りを西に来た。パトカーが大音量のサイレンを鳴らしながら右折。宮本小路を逆走し、女子大通りで右折して行ったのがこれ。夜11時頃まで非常線。奥さんの強盗盗の叫び声で近隣が一〇番。犯人が逃亡し無事でしたが、一昨年の本町の事例のこともあり、基本的には犯人を刺激しないよう、身の安全を図り一〇番通報してほしいそうです。

東町火災 五月22日一丁目三中に消防車17台が集まりましたが小火。原因他調査中。  
◆武蔵野のコミュニティ構想を作ったお一人、松下圭一さんが五月11日亡くなりました。

## 27年度先生方の異同

第四小 村松良臣副校長ご転出、新副校長本橋忠旗先生。鈴木淑子先生ご転出。秋山里沙先生、はなみずき学級石田恵里沙先生ご転入。

本宿小 音楽の稲葉谷隆・安田幸夫先生ご転出。向井俊哉先生・横山美穂・加賀谷匡の三先生ご転入。山口恵美子・池田成美先生新規採用です。

第三中学 元木靖則校長ご退職です。国語の伊藤恵子・社会の桐山美里・保健体育屋部雅朋の三先生ご退職。理科小池義之・保健体育塩坂梢先生ご転出。

校長河合雅彦先生、理科の星奈留水先生ご転入。国語久保島結花・社会長谷川真行・保健体育小宮山知加の三先生新規採用。



# そこで生活する私たちです。

## 平成27年度総会報告

四月18日(土)14時からの総会で、三丁目土肥明美さんを議長に、26年度事業報告・決算、および27年度事業計画・予算案が承認されました。また、27年度運営委員も承認されました。総会で了解を得て、後日運営委員互選で、27年度役員として、小林宏代表、副代表に青木一郎・山口智章・浅井信也・山田淑子の4氏、会計宮沢元英・芋坂敬子氏が選任されました。監査は前年に引き続き、小峰ヒデ子・伊東義明のお二人です。

今年の総会では、開設以来の規約の前文が改訂されました。26年度プロジェクトチームで検討を重ね、四月の運営委員会を経て提案されたものです。

新前文「近年の二つの大震災を経験し、この武蔵野の地でも改めて地域力を集めたコミュニティの必要性を実感しました。「街づくりができるのはそこに生活する私たちです」を共通の思いとして、コミュニティセンターを拠点に住民誰もが参加・参画できる開かれたコミュニティをつくり、さまざまな地域課題に取り組み事を通して、住みよい街づくりを進めます」

(旧前文「吉祥寺東地区は住宅地で高い塀をめぐるした屋敷も多く、隣近所との関係も稀薄になっている。火事や災害に遭った時どうなるのだろうか。ここで生まれ育った子どもたちはここをふるさとにすることが出来るのだろうか。そこで、ここに住む私たちはお互いに「おはよう」「こんにちは」あり

がとう」と言い合えるような関係をつくってゆきたい。そのために「九浦の家」を拠点とした諸活動および住民誰もが参加できる地域課題について自由に話し合う場であるコミュニティのつどいを持つことにより、コミュニティづくり(ふるさとづくり)を行うことを目的としてこの会則を制定する)

参加者から、地域問題として、外環地上部街路について、南町では住民総会の動議で反対の意思表示を関係各方面に出すことになった。東コミュニティ協議会としてもつと取り組み 意思表示をしてほしいとの発言がありました。

該当地を抱える本宿コミ、南町コミに比べ、東コミの場所は約八百m西で、地上部街路の影響が直接的でないため、地域住民の関心や考え方は、予定地近くより鈍くなります。後日運営委員会、外環地上部に関しても理解を深めるため、六月の「つどい」で市の担当職員に東町道路事情の説明を受け、意見交換することにしました。議事に先立って、三中前校長元木靖則先生のお話を聞きました。

### 学校と地域のかかりかたについて

東部地域は、元木校長が赴任されてから、防災訓練への中学生の参加という、一大革命がありました。忙しい中学生、予定の詰まった学校施設で地域行事に

協力していた  
だくのは大変  
なことです。

元木校長任  
期の四年間  
は、11年の



お話の全文は元木先生に確認の上、九浦でお読みいただけるよう準備中

創立60周年行事初め毎年大きな問題があり、大変な改革をなさいましたが、三中で校長を終えられたことを幸せだといわれます。

退職後は思いあつて教育委員会教育支援室の就学相談室へ。持参された資料校長室はなぜ存在するかは、ああ、そうだったのかと、校長の四年間の足跡とたたくまいを納得させるものでした。

「学校と地域の連携そして家庭の連携はいろいろあるが、人間関係のひずみやトラブル、もめ事は何処にもあること。公立中学の場合は、異質の幅が大きい分だけ起きる可能性は大きい。人はそれまでの体験や価値観を異質なものに触れることで世界を広げていく。教育とは未体験な出来事に触れ新たな知識や考え方、違う価値観に誘えることである。異質で多様性のある世界に新たな成長の機会がある。いろんな人がいる。その中で、いじめとか不登校などが出て来ても乗り越えて生きていく、そういう所が公立学校の良さ、多様性の中での成長に意義がある。

子どもの貧困の問題や不登校も少なくない今、学校は地域、関係機関、民生児童委員とも連携して、地域で見回りをしてもらう。川崎の事件では、家庭訪問では親に連絡がつかなかった。不登校も家庭の抱える問題がある。地域には、幼稚園の頃から知っている人もいる。この人たちが情報をつたたり、働きかけることが求められている。

防災教育は、地域の方と連携していかねばならない最優先課題です。防災の面でも、どう支援していくか、地域との連携が大事になっていくと思います」

歩道を広く使うため?。

◎五月23日の本宿小運動会、生徒数が一割増で、特に多い一・二年生の玉入れは校庭いっぱい。しかも劇的な同点でした。家族席の場所とりが年々早くなるので今年7時15分開門に。素晴らしい出来上がり。五・六年の組み体操。朝礼台を降りながら、指揮を執っていた先生「私泣きそう」。

◎大竹英雄名誉棋聖、プロ60年のこの春、旭日中綬章を叙勲されました。

◎四月12日四丁目防災広場で今年も光和会、はなささ会共催の第13回お花見会。

◎四丁目光和会クラブ(老人会)お世話係が減り解散しました。

◎ハクビシンが二丁目変電所付近に出没。

◎59号(2000年)「東町の人」コスタリカ大使ご夫妻が住んでいた四丁目のお家更地化。

◎昨年五月閉館のハウスシアター跡地は、解体が終わって工事が始まります。地下3階地上3階のポーリング場と遊戯施設で、開発事業者は三井不動産株式会社。地下3階とその下部も含めた掘削土搬出は、五日市街道を使うので、長期に亘る通行人や車の安全確保が大きな課題でしょう。営業は「ラウンドワン」の噂ですが未発表。八月から工事で、平成29年秋の完成見込み。

◆東町事件事故(三月末から五月末)

◆刑法犯は万引き3 自転車窃盗2 器物損壊2 侵入盗2の9件。侵入盗の内、四月30日の四丁目の空き巣は施錠忘れ。三丁目は掃出し窓のクレセント錠破りです。ひったくり、振り込めはゼロでした。

◆人身事故は一丁目女子大通り3件。自転車×バイク1 車×車1、自転車同士1でいずれも軽傷。物件事故は車×車4、車×物3 自転車×車3 車×バイク1 自転車同士1。他に、四月9日15時頃、本宿小校門

## アジアを知ろう香港編1 四月25日

昨年の台湾の人気に驚かされましたが、今回の香港も、昨年の行政長官選挙をめぐる雨傘革命の影響があるにしても、出だしから60名を超える参加者でした。恒例のスイーツも好評。

### 「あらためて知る香港」

お話し 谷垣真理子 東京大学大学院教授

谷垣先生は「地域文化研究」「地域」という文脈の中で、様々な事象を置いてみて読み解く、その対象地域を香港とする研究者です。

今回は「香港」という地域の基本的なこと、「香港」の過去から現在をブリッジする見方、「地域文化研究(華南)」という研究分野を知って、香港を理解する方法を会得してもらおうということ、これから香港を正しく理解するための基礎知識、理解のための留意点、特にポイントとなる歴史的な歩みを話されました。

東京の半分、横浜の二倍の広さに70万人の人口。狭い割に緑が多く、家は横でなく縦に伸びる。アグネスチャン、ブルースリー、ジャッキーチェンが日本では香港人として有名だが、ブルースリーはアメリカ生まれだ。香港人とは何ぞや、実態があるようでない。公用語は英領植民地だったため、英語、及び現在の中華人民共和国香港特別行政区であるため中国語、それに広東語。広東語をしゃべるかどうかは香港人として大きい。中国語(中文)と広東語は、しゃべるとんでもなく違う。谷垣さんはこの両方を自在に操る。

研究対象である香港のことを伝えるのが楽しくてたまらないというのが、聴き手に伝わってきました。最終回のため、再登場していただきます。記録は少しお待ちください。



## 宮本小路公園で四月4日 お花見をしました。

市緑化公園課に正式に許可を得て、しだれ桜の下で公認のお花見をしました。ちよつと寒い。ここはお昼を使う人や一休みする人が多い公園ですが、ゴミ拾いをしました。が、予想外にきれいでした。

## ニュース

つどいは、九浦の家プロジェクトチームコミュニティセンターの円滑な運営やイベントの適切配置、施設の改善計画などを協議が企画しています。

五月28日は、「東町のまちづくりー防災・防犯のために」

三月末の、三丁目南半分の街並ウオッチングを踏まえて話し合う予定でしたが、五月末発生した強盗未遂事件直後だったため、防犯の話になりました(ニュース参照)。

宅急便の配達さんの顔は覚えておく、ドアは直ぐはあけないなど日常の心がけから、万一居直り強盗だった時の対応まで、真剣なアイデア交換がありました。

二年前の本町での居直り強盗による死亡事件の例もあるので、なるべく犯人を刺激

しないようにし、逃げ道も考えておいた方がよい。ただ、近頃の建て方だと逃げ道はあるかなど、具体的な暮らしの振り返りがありました。

対地震の安全度は街中は急速に建替えが続き、上がついています。

もう一つの問題は、東町の交通事故が、ほとんど自転車からみというところ。事故に至らない場合も、女子大通りを自転車で走るの、特にルールを守らねば危険だということです。

自転車は車両なので、車道では左側を走る。歩道走行も、女子大通りは狭くてすれ違いが無理なので、自転車が一旦車道におりる。その時、左側走行になるよう、東に向かう時は北側歩道走るのが原則です。女子大通りの歩道の狭さ、段差は以前から地域の大問題。ルールと共に、今後どうするか、課題は抱えたままです。

東コミ局  
センターから  
お知らせ  
15. 06. 05

▼年度末コミセンスタンプラリーの九浦の家来館者は484名。記念品が不足しました。

▼五月26日吉祥寺東落語会第七回春風亭朝也独演会、「船徳」と「愷気の火の玉」の二席。大物を力演でした。

▼六月4日、九浦の家でコミュニティ研究連絡会が行われました。

▼七月にはまた七夕飾りの短冊をつけます。

▼九浦の桜の古木、井の頭造園の樹木医の診断の結果、六月から丸太6本とロープで二本の樹が支え合う形で補強する工事が始まります。九浦のシンボルで、毎年花はみなさんの楽しみですが、散る花びらの多さ、そのあと落ちてくる萼の量の夥しさを、新しく窓口担当となった運営委員さんの

驚きの感想です。雨など降ると掃除はそれは大変なのです。

▼銀友会から新品のノーパンクタイヤ車椅子の寄贈を受けました。貸しだせます。

▼お休みしていた陶器リサイクルを、外でなく館内受付前でリユース中心に再開しました。上質の物が多く、在庫がすぐなくなり、回転率が高いです。

▼五月31日、雨の予報が外れ、晴天のフリーマーケットに沢山のお客さん。暑かったので並んでいた方50名ほどに整理券を出しました。ギターや、ウエディングドレスが3着出たのは初めて。

▼古木の梅の支柱と藤棚を作ってもらえそうです。

▼運営委員池田茂さんと深田貴美子さん退任、大栗和憲さんが新しく運営委員に。ベアラン運営窓口担当山路千代子さんと小林玲子さん、社会人となる松尾優一さん・朝比奈遼さん・本橋正樹さん退任。古賀みゆきさんと、佐藤拓海・床鍋麟太郎・松尾俊・高木瑚子・三島由梨子の若手5名が新任です。どうぞよろしく。

▼児童室の名称変更の働きかけがありましたが、開館以来の思いもあり、児童室の名称を残しました。

▼東町の人インタビュアーの池田さんがご多忙のため運営委員を辞められ、困っています。インタビュアーやってくださいの方、ニュース記者さん募集しています。

▼長い間九浦の家だよりの印刷をお願いしていたさんこう社が、印刷事業から撤退しました。今回から文伸に。印刷所変更で紙面の印象が少し変わります。東コミュニティ通信「九浦の家だより」は、沢山の協力員の方で各戸配布が可能になっています。